

2025 年 12 月 18 日

各位

株式会社ドリーム・アーツ

**グリーホールディングスによる SmartDB 活用事例を公開**  
**グループ 15 社横断の契約管理と稟議を内製化、年間 3,700 件の契約書審査期間 50%削減**

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、グリーホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：田中 良和、以下グリーホールディングス）における大企業向け業務デジタル化クラウド「**SmartDB®**（スマートデービー）」の導入効果をまとめた活用事例インタビュー記事を本日公開したことを発表します。



井上 洋平氏（ビジネス・テクノロジー本部 情報システム部 IT マネジメントグループ CP サポート&オペレーションチーム）

赤塚 尚杜氏（ビジネス・テクノロジー本部 情報システム部 IT マネジメントグループ CP サポート&オペレーションチーム）

## ■活用事例インタビューのサマリー

SNS「GREE」を創業事業とし、現在はゲーム事業、メタバース事業、IP 事業、DX 事業、投資事業などを展開するグリーグループ。豊富なコンテンツ・IP や事業領域ごとに発生する契約は多岐にわたるなかで、契約書の審査や管理に関わる一連のシステム運用に課題を抱えていました。2024 年、同社はスクラッチシステムやパッケージシステムで対応してきた契約管理業務を **SmartDB®** に完全移行。その後、グループ横断の業務である稟議システムも **SmartDB®** へ移行を進めています。

その結果、年間 3,700 件に及ぶ契約書審査の迅速化や確認作業の負担軽減を実現。さらにグループ横断の共通基盤化により、組織改編時のシステム保守作業も効率化されています。

#### <導入前の課題>

- ・システムを維持するための保守・運用が専任の技術者に属人化
- ・業務間でのシステム分断に由来するデータの不整合
- ・契約管理システムの他、ワークフローツールを併用するも複雑な承認ルートに対応不可能

#### <SmartDB®の採用理由>

- ・ノーコードを活かした高い保守性と、業務変化に即応できる開発力の両立
- ・手動での転記や添付作業を削減するための外部システムとの柔軟な連携
- ・グループ横断で 250 以上に分岐する複雑な承認ルートを単一基盤で再現

#### <SmartDB®導入の効果>

- ・年間 3,700 件に及ぶ契約書の審査期間を半分に短縮
- ・Adobe Sign や Slack との連携により添付ミスや確認作業の手間を削減
- ・基幹システムとも連携し組織改編に伴う保守作業を効率化

今回のインタビューでは、情報システム部より **SmartDB®**の導入当時からの内製化プロジェクトを牽引してきた井上さんと、現行基盤の構築や運用を担当する赤塚さんにお話を伺いました。

グリーホールディングスはどのように課題を克服したのか。また、導入によって得られた成果の詳細や今後の展望については、公開中の事例インタビュー記事で詳しくご紹介しています。

▼活用の裏側を詳しく見る：記事全文はこちら

<https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/case/gree/gree251218/>

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。

## ■当社連結業績への影響

本件による連結業績に与える影響は軽微であります。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。



SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1<sup>(※1)</sup> の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能を持ち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱 UFJ 銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のユーザーが利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※1 テクノ・システム・リサーチ「2024 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア調査」より

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに掲げるドリーム・アーツは、「協創」を自ら体現することで、顧客の真のソリューションパートナーとして総合的な課題解決をお手伝いしています。

主なサービスとして、大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB®」、多店舗オペレーション改革を支援する「Shop らん®（ショッピングラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX®」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

---

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ 広報担当 金井

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

TEL：03-5475-2501 / 090-9149-3958 E-mail：pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©DreamArts Corporation.